

平成22年2月12日

各 位

上場会社名 株式会社 ハークスレイ
 代表者 代表取締役会長 青木 達也
 (コード番号 7561)
 問合せ先責任者 常務取締役 佐子 弘和
 (TEL 06-6376-8088)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年11月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	67,100	600	620	70	7.01
今回発表予想(B)	67,500	400	300	△500	△50.07
増減額(B-A)	400	△200	△320	△570	
増減率(%)	0.6	△33.3	△51.6	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	57,179	△31	10	△2,355	△235.13

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,400	1,100	1,390	820	82.06
今回発表予想(B)	24,900	1,300	1,400	△480	△48.04
増減額(B-A)	△1,500	200	10	△1,300	
増減率(%)	△5.7	18.2	0.7	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	27,968	1,277	1,555	△5,174	△516.21

修正の理由

(1)連結業績修正の理由

依然として先行きが不透明な経済環境の中、第3四半期連結会計期間の売上高は、前年同期比6.1%減の159億91百万円となりましたが、通期においては前回予想の売上高を確保する見込みです。グループ戦略として、子会社における経営合理化の取組みを加速させていることで、その取組みの費用を計上いたしております。第4四半期におきましても、消費者の節約志向、低価格への希求は強いものと判断し、更なる経営合理化を推し進めることから、平成22年3月期通期連結業績予想の数値を修正いたします。

(2)個別業績修正の理由

平成22年3月期通期の個別業績予想につきましては、営業利益、経常利益につきましては、経費の低減活動の推進により、前回修正予想を上回る見込みであります。当期純利益におきましては、子会社株式における評価替により、平成22年3月期通期個別業績予想の数値を修正いたします。

(注) 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上